

艶やかな女性が美しい

第59回 島田髪まつり 9月18日(日)



毎年9月の第3日曜日に開催される島田髪まつり。昭和8年から始められたこの祭りは、途中、時代の流れの中で中断しました。しかし、島田髪まつり保存会（県美容業組合島田支部）の尽力により、昭和40年に再開され、今年で59回目を迎えます。「第18回ふるさとイベント大賞」では、大賞に次ぐ優秀賞を受賞。その知名度を、全国的なものにしていきます。

問 島田市観光協会 ☎ 46-2844

問 観光課 ☎ 36-7163

和装結婚式で花嫁が結う「文金高島田」に代表される「島田髪」は、ここ島田市に由来します。その起源は諸説ありますが、島田市出身の遊女で大磯の虎こと「虎御前」が初めて結つたとされています。祭り当日には、いろいろな日本髪・島田髪を結った「髪娘」たちが、市内各所で奉納踊りを披露した後に、虎御前の菩提寺である野田の「鵜田寺」で供養感謝祭が執り行われます。

髪娘が着ている揃いの浴衣は、島田髪の髪型の名称を毛筆で書いた柄です。また、祭り当日に髪娘が背中の帯に挿している団扇には、結い上げを担当した美容室名と、結っている髪型の名称が書かれています。

祭りで結われる髪の多くは、カツラではなく地毛です。そのため美容師は、島田髪まつり保存会が開催する「日本髪結い上げ勉強会」に参加し、日本髪の結い上げ技術を磨いています。



島田髪道中・奉納踊り 進行スケジュール

正午／本通り七丁目辻出発①

0時15分／おび通り南側広場②

0時45分／島田駅北口駅前広場③

1時30分／大井神社④

2時55分／島田市民病院前広場⑤

3時25分／鵜田寺⑥

※午前9時から午後1時まで、
おび通りにて「しまだ元気市」
が開催されます。

